



こう しょう じ ほう 興 照 寺 報



令和4年11月
79号

発行 浄土真宗 興照寺
〒890-0045 鹿児島市武1丁目25番12号
電話 099-254-3269 (代)FAX 099-254-0303
URL <https://take-koshoji.com/>



毎日永代経台帳のその日のページを開いておつとめします。

事前予約必要なし。

毎日8時半から15分程度。

※祥月命日や月命日の
お参りを一緒に。

興照寺では朝のおつとめを毎朝8時30分より本館1階本堂で行なっております。朝のおつとめは事前予約の必要はありません。どなたでも気軽にご参拝いただけます。内容・時間は、正信偈、和讃で15分程度です。

※おつとめが正信偈以外のものになる場合もあります。

※持ち物はお念珠のみで大丈夫です。（門徒式章をお持ちの方はご持参ください。）

※お布施を持ってこられた方は焼香台横の台に置かれるか賽銭箱にお入れください。

※基本的に自由参加ですので、他の方と一緒に合同でのおつとめになります。

単独での法要をご希望の場合は9時以降の1時間単位で事前予約にてお受けしております。
(おつとめ時間詳細はホームページ記載有)

一口メモ

祥月命日とは…亡くなられた月日（年1回）
月命日とは…亡くなられた日（年12回）



おつとめをされることで、故人（先祖）を偲びつつ、故人（先祖）を通して、自分自身の命と向き合い、人生を心穏やかに見つめ直すご縁に逢わせていただきましょう。

令和4年 報恩講開催についてのお知らせ

事前申込み制（先着順） とし、下記の通り執り行います



報恩講のご案内

日 時	午前10時～午前11時15分 11月20日(日)	午後2時～午後3時15分 ○
-----	-----------------------------	-------------------

講師：水之江 泰生 先生（大分県） 受付：興照寺本館1階寺務所

【報恩講参拝予定の方】・事前申込み制（先着順）とさせていただきます。

- ・報恩講参拝予定の方は、**11月19日(土)**までに寺まで電話申込か直接お申込みください。
- ・お聴聞カードをご持参ください。（下記参照）
尚、座席に余裕がある場合、当日申込・参拝可能です。本堂に入られる前に、代表者の方のお名前、ご連絡先を受付までお伝えください。
コロナ感染対策の為、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。



ほう おん こう

報恩講って何？

報恩講は、宗祖親鸞聖人のご命日である11月28日（旧暦）前後に勤められる浄土真宗の最も大切な行事です。浄土真宗で使われる『報恩』とは、宗祖親鸞聖人の恩に報いることを指しています。宗祖に対する恩とは、「この私を救わざにはおれない仏様（阿弥陀仏）のはたらきを知り、気づき、その教えを脈々と伝え、私たちに生きるよりどころ（道）を示し、阿弥陀仏の念仏をすすめていただいた」という恩です。

阿弥陀仏の願いをいただいた私たちが、親鸞聖人を通して、常に生活の中で報恩感謝のお念仏を大事にしながら生かさせていただくことの喜びを改めて感じる場です。

お聴聞カードのポイントを貯めて記念品と交換しよう！

ポイントが5ポイント貯まるごとに右写真の中から、お好きな品と交換いたします！まずは目指せ5ポイント！

- ① ガーゼハンカチ（2枚1組）
- ② くつろぎの香（2種類の中から選択）
- ③ 香袋（携帯用）
- ④ 経本・念珠入れ（過去帳入れにもなります）
- ⑤ 念珠入れ（2種類の中から選択）

交換場所：興照寺本館1階受付

※本人確認をさせていただくこともあります。





『お浄土に往生させていただく』

お葬式の時、浄土真宗の僧侶は華やかな法衣を身にまとめてお勤めします。遺族や会葬の方々の喪服姿と比べてアンバランスな感じを受けますが、何故でしょう。浄土真宗では「この世の命が終わったら直ちにお浄土に往生させていただく」と説きます。お浄土に往生させていただくとは「仏にならせていただく」ということです。お浄土に往生し仏にならせていただき、今度は仏として私たちを見守り、導いてくださるのです。その仏になられた故人を称賛する意味で華やかな法衣でお勤めさせていただくのです。

安倍前総理大臣が亡くなったあと、ある宗教団体のことが話題になりました。「先祖の靈が祟っている」と不安を煽るそうです。浄土真宗では先祖の靈が祟るとはいいません。亡くなられた方々は祟るのではなく、仏として私たちを見守ってくださるのです。

私たちもいつか命が終わる時がきます。その時には私たちもお浄土に往生させていただき、仏となってたくさんの人たちを見守り救う働きをさせていただきます。自分が救われてそれで終わりではなく、自分が救われたら今度は仏として人々を救う働きをさせていただくのです。ここが浄土真宗の肝要なところです。

(住職記)



令和5年 年回法要表



右表は令和5年の年回法要表になります。

当寺では年回法要に該当される施主様へ該当月の約3か月前にハガキにて年回法要のお知らせをさせていただいております。

年回法要(法事)日時等のご予約は早めに寺までご連絡ください。

※当寺で行う場合、コロナウィルス感染症対策として他のご家族との合同法要はせず、マスク着用、会食不可、1家族最大25名前後の出席をお願いしております。(令和4年11月現在)
ご理解ご協力宜しくお願ひいたします。

年回法要	亡くなられた年
1周忌	令和 4年(2022年)
3回忌	令和 3年(2021年)
7回忌	平成29年(2017年)
13回忌	平成23年(2011年)
17回忌	平成19年(2007年)
25回忌	平成11年(1999年)
33回忌	平成 3年(1991年)
50回忌	昭和49年(1974年)

以後、50年毎
地方によっては25回忌を23回忌と27回忌と分けてつとめる場合もあります。

門徒の皆さんへ、鹿児島教区懇談会(西本願寺)が毎年発行しているカレンダー「心のともしび」を寺報と一緒に同封しています。法座がある月には法座案内のラベルを貼付してありますので、是非お聴聞にお越しください。尚、今回はもみじ、銀杏の折り紙も同封しております。季節を感じていただければと思います。



多段式納骨壇／合同納骨室のご案内

○多段式納骨壇、合同納骨室は継承者がいらっしゃらない方が対象です。

- ・独り身なので生前に自分でお墓を決めて安心したい
- ・継承者がいないから新しいお墓は作れない…
- ・子供が遠方に住んでいて将来のお墓の継承や維持管理が難しく、子や孫に迷惑をかけたくない…
- ・現在、興照寺納骨壇を使用しているが先々の継承者がいない…など

多段式(ロッカ一式)
納骨壇



このようなお悩みをお持ちの方はいらっしゃいますか？

当寺には継承者がいらっしゃらない方を対象とした多段式納骨壇、合同納骨室を本堂改築後、新設いたしました。

関心をお持ちの方や何かご相談等あれば、寺までお問い合わせください。更に詳しい内容が書かれたパンフレットをお渡しし、ご説明させていただきます。



合同納骨室は本館2階法要室(写真)ご本尊の裏になります。(職員以外立入できません)

平成以前設置の空き(中古)納骨壇のご案内



空き(中古)納骨壇は“継承者がいらっしゃる方”で“過去5年以上門徒費を完納いただいたいる既存の門徒の方”が対象です。

令和4年10月現在、クリーニング済の空いている一段式納骨壇が1基ございます。申込誓約は先着順となりますので、関心をお持ちの方は直接お問い合わせください。

門徒費・納骨堂管理費が未納の方がおられます

まだ納入されていない方はご確認の上、納入をお願いいたします。尚、当寺納骨壇使用責任者で納骨堂管理費を5年未納の場合は、規約上、納骨壇の使用が認められませんので、ご注意ください。

今年二月、ロシアのウクライナ侵攻が始まりました。大国のリーダーが自分勝手な論理によつて他国を蹂躪するやり方、そしてその行為を正当化する傲慢さ。
「利他」の精神を語られました。稻盛さんは亡くなられました。稻盛さんは生き方として、「独善的」ではなく生き方として、「宽容的」でありたいものです。
(住職記)

寺務所受付対応時間、開館時間

● 興照寺 寺務所(興照寺本館1階)

寺務所受付対応時間：午前9時～午後5時
(事前にご連絡あれば時間外でも対応可)

● 興照寺 納骨堂【本館(3階)、会館(3～7階)】

納骨堂開館時間：午前8時～午後6時
(8月13日～15日は午前8時～午後8時)

● 秋の彼岸法要や永代経法要では、本堂が満席になる日時間帯も出てくるなど、少しずつお聴聞に来られる方も増えてきました。お聴聞カードを活用いただき、一人でも多くの方が、お聴聞にお越しいただけるように努めてまいります。